

# 八丈島文化協会 会報 第6号

八丈町三根4869-1 八丈島文化協会事務局 Tel/Fax 2-2833  
HP: <http://www.8jobunka.jimdo.com/> e-Mail: [bunkakyoukai8jo@yahoo.co.jp](mailto:bunkakyoukai8jo@yahoo.co.jp)

## 27年度の予算要望書を八丈町に提出しました

### 文化活動活性を願い、総額260万円の実現を要望

内容の概容は2頁にあります

10月31日八丈町に対し、来年度の文化事業予算の要望書を提出しました。協会理事会では要望集約に向けて、会員団体・個人へのアンケート調査や代表者会議を開いて要望の取りまとめに力を注ぎました。概要は裏面(2頁)のとおりです。(提出した要望書は会員の皆様に配布いたします)協会の予算要望は3回目になりますが、今後八丈町のヒヤリング(聴き取り)や査定を受け、来年2月頃に予算の概要が発表され、内示があるのではないかと思います。

要望書の概要は、文化フェスや芸能文化祭などの従来の継続事業のほか、会員団体への事業活動助成、島外公演への助成など新事業の要望もしました。会員を中心とした文化活動活性化のために、予算の獲得に取り組みたいと思います。

## 八丈町多目的ホール「おじゃれ」運営委員会に要望書を提出しました

八丈町多目的ホール「おじゃれ」にはホール運営などを検討する「おじゃれホール運営委員会」が設置されています。委員は八丈町教育課の一般公募に応募してきた町民で構成され、ホール開館前から活動しています。協会の理事で委員をしている方もおり、文化協会とも協力し合いながらホール運営を考え合っています。

さらに協働活動を進めるため委員会に要望書を提出しました。(要望内容をお知りになりたい方は文化協会事務局まで)

## ☆11月からのイベント(加盟団体関連、協会後援イベント等)

※文化団体の活動を中心に掲載しました。未掲載のイベントなど詳細は協会ホームページ、イベントカレンダーをご参照下さい。

11月22日(土曜日)	ミュージカル 桃太郎と不思議なキノコ	2015年1月5日(月曜日)	成人祝賀会
11月30日(日曜日)	八丈島夢伝大会	2015年1月11日(日曜日)	パブリックロードレース(予定)
	八丈混声合唱団 二十五周年記念公演	2015年1月18日(日曜日)	八丈島文化フェスティバル
12月6日(土曜日)	クリスマスリース ワークショップ(あびの実)	2015年1月25日(日曜日)	一日冒険あそび場(あびの実)
12月7日(日曜日)	高齢者演芸大会	2015年2月1日(日曜日)	小学校学芸会
12月12日(金曜日)	日本の危機言語・方言サミット in 八丈島	2015年2月22日(日曜日)	劇団かかし座公演(あびの実)
12月13日(土曜日)	日本の危機言語・方言サミット in 八丈島	2015年3月1日(日曜日)	八丈島芸能文化祭
12月14日(日曜日)	日本の危機言語・方言サミット in 八丈島	2015年3月8日(日曜日)	大中・三原中学学習発表会
12月23日(水曜日)	八丈ウインドオーケストラクリスマスコンサート	2015年3月15日(日曜日)	一日冒険あそび場(あびの実)

3月31日までの予定です。

# 予算要望の中身について。

芸能文化祭 70万円/142万5,000円 (補助金/事業費 補助金は要望額です)

1. 八丈島の伝統文化の継承
2. 全国各地の伝統芸能の紹介
3. 協会加盟団体と島外団体、プロとの交流。

協会事務事業 10万円/41万円

1. 加盟団体、会員全体を対象にした事業
2. 会員の申請により実施する事業
3. 協会主催事業
4. 八丈町補助金申請・交付事務
5. 八丈町文化関連事業等協力
6. 八丈島の文化振興に関わる情報提供・コーディネート業務(島内外からの文化関連の問い合わせ対応、各種文化事業)

八丈島文化フェスティバル事業 30万/61万円

1. 八丈島の文化団体の舞台発表の場
2. 八丈島で製作活動を行う団体及び個人の展示発表の場
3. 島民が鑑賞活動を楽しむ場
4. 住民手作りの文化祭典

筑後川IN八丈島 70万/130万円

毎年流域の町々でコンサートが開かれ、年ごとに増える参加者の間では、「この曲が生まれた八丈島で歌いたい」との思いが強まっている。八丈島ゆかりの作曲家團伊玖磨の功績を広く島民の皆さんにお伝えするとともに、音楽を通じた文化交流は町の活性化にも貢献できると考え、全国の合唱ファンとともに八丈島で合唱組曲『筑後川』を歌うコンサートを計画した。

子ども舞台鑑賞 45万/125万円

1. 都市部に比べ、芸術文化に触れる機会の少ない島の子どものために、優れた舞台芸術を本土から招聘し、生の舞台でしか味わえない感動を届ける。
2. 1人でも多くの島の子どものために舞台芸術と触れ合う機会を持てるよう、年に一度、子ども招待公演を実施する

島外交流文化活動助 10万/24万円

八丈島の文化振興と交流を目的とした文化活動を島内外で行う、協会加盟団体を対象に交通費の一部を助成し、八丈島の文化振興に寄与する。

島民大学 25万/36万3千円

町民の潜在的学習意欲に応え、「生涯学習の場」を提供することを目的とする。

## 加盟団体交流会が行われました、次回は12月10日です

協会では今年度、活動計画の大きな柱として、「加盟団体同士の交流の推進」を掲げています。9月26日、今年度2回目(1回目は総会前に実施)の団体代表者会議が開催され、12団体の代表者、個人会員、理事など21人が参加して、情報交換や意見交換を行いました。

このような交流会を続けていくことで、団体同士のつながりが生まれ、お互いに力を合わせて八丈島の文化を盛り上げていくことができるのではないかと考えています。

次回は12月10日(水)7時30分より、富士見地区公会堂にて実施します。ぜひご参加下さい。

### ☆加盟団体活動記録(2014年8月～11月)

※協会では把握しているもののみを掲載しています。未掲載の情報がありましたらお知らせ下さい。

#### 【8月】

- 17日 あびの実「ナイトウオーク」 中之郷屋内運動場駐車場～藍ヶ江
- 22・23日 協会後援 八丈島JAZZフェスティバル(おじゃれ運営委員会主催)
- 30・31日 自然っ子クラブ キャンプ 垂戸海岸キャンプ場など

#### 【9月】

- 5日 あびの実・榎立踊り保存会 「八丈のお月見&場踊り体験」 大賀郷園地
- 6・7日 島民大学講座実行委員会 第67回八丈島民大学講座 七信ホール
- 13日 協会後援 体感!ライブペインティング(おじゃれ運営委員会主催)
- 14、15日 HIPHOP児童館(D→CREW主催) 品川のイベントに出演
- 23日 あびの実「冒険あそび場」垂戸キャンプ場

#### 【10月～11月前半】

- 10月 4日 協会後援 杉山邦博講演会(八丈ストア主催) 多目的ホール「おじゃれ」
- 10月 19日 あびの実・よされ会 子どものための太鼓ワークショップ 大小体育館
- 10月 25日 D→CREW HIPHOP児童館キッズダンスワークショップ(24時間太鼓にて)底土船客待合所
- 10月 26日 八丈島民謡保存会 文化財ウィーク「太鼓・唄・踊り」(主催)
- 10月 25日～11月 3日 榎立踊り保存会 文化財ウィーク 榎立手踊り・場踊り公開
- 11月 9日 あびの実 子どものためのアートワークショップ 大小体育館

## 八丈町のシンボル「町歌」が制定されました 全戸配布のCD化事業を文化協会が受託します

八丈町では町政60周年記念事業として、八丈町「町の歌」の制定を決め、本年度当初から歌詞と作曲を一般公募してきました。並行して「町歌選定委員」を選任し制定作業を進めました。歌詞に30編以上、作曲に15曲以上の応募があり、選定委員会が歌詞1編、作曲4曲を選定、どの曲が町歌に相応しいか広く町民投票を行ないました。

その結果を受けて2曲に絞り込み、11月1日の町制60周年記念式典(おじゃれホール)で、歌手のエボさんと大賀郷中学校合唱部のコラボで候補曲2曲が披露されました。その場で式典参加者の全員投票(約300名)が行なわれ、初の町歌が誕生しました。

今後さまざまなイベントで披露されると思いますが、町ではCD化し全世帯に配布の予定です。演奏から録音、CD化までの事業を文化協会が受託し作成に当たっています。来年3月頃に記念誌とともに配布の予定です。

### 第26回八丈島文化フェスティバルの出演団体が決まりました。

(申し込み順)

・八丈島Soka栄光バンド	(バンド)	・コウリマナニエ	(フラダンス)
・朝元会	(日本民謡)	・八丈高校 合唱	(合唱)
・八丈混声合唱団	(合唱・ソロ)	・カレオ・オ・ラカイ・イバナ〜カパー・フラ・オ・カウルファ	(フラダンス)
・八丈リコーダーアンサンブル	(リコーダー)	・ハーラウ・ナー・マヌ・バレカイク	(フラダンス)
・Heat up	(ヒップホップダンス)	・ちよんこめ作業所	(民俗舞踊)
・無名劇団(仮 <small>ななしげきだんかっこがり</small> )	(演劇)	・八丈ウインドオーケストラ	(吹奏楽)
・檜之扇会	(日本舞踊)	・八丈太鼓 月曜会	(八丈太鼓)
・フラメンコサークル	(フラメンコ)	・榎立太鼓会 (八丈民謡保存会)	(八丈太鼓)

八丈島文化フェスティバルの出演団体が上記16団体となりました。今回は例年より早い開催となり、年末年始を除くとかなり日程が切迫します。参加団体代表者会議は、即決していただく事項が多いので、団体の責任者が出席されるよう協力をお願いします

今回あらたに「展示部門」が併設され、て文化フェスティバル開催前の1月13日から開催日18日まで  
庁舎入り口の町民ギャラリーにおいて 8:30 ~ 17:15 の間公開されます。 ご期待下さい



### 訃報

長年島の文化向上に貢献された、文化協会理事の林冬人さんは長期療養中でしたが、10月25日に癌石効なく永眠されました。謹んでお知らせし、ご報告いたします。 ※文化協会名で生花の献花をさせていただきました。

### 募集!

#### 第2回 八丈島芸能文化祭 リハ・本番スタッフ募集!

内容 : 受付、会場誘導、舞台補助、駐車場整理誘導など

日時 : リハ 平成27年2月28日 09:00 ~

本番 平成27年3月 1日 09:00 ~

※ 数時間でも構いません。(舞台補助は2日間出来る方)

2回目を迎える八丈島芸能文化祭。古き良き八丈島の伝統文化、新しき文化...より多くの方に触れ、体験してもらいたい!! 時代やジャンルの枠を超え、触れ合う事で、心と心・文化が繋がっていく...輝きます。

「八丈島だからこそ出来るもの!!」 そんな熱い思いで実行委員一同準備を進めています。

今回はテーマを「島のアート」とし、より良い演目を皆様にお届けできたらと願っています。

一緒にいいものを作りませんか? 当日スタッフが不足しています、皆様のご協力をお待ちしております。

お問い合わせ先 : 八丈島芸能文化祭実行委員会事務局長 浅沼優子 090-4138-6881



◆このコーナーは、日常の柔らかいホットな出来事、話題をお届けできればと思いながら書いていますが、文章が苦手なので期待どおりに書けません。会報の感想を含め文句、異論、不満があつたら遠慮なく言うただけると大変ありがたいです。◆近年の町広報紙の充実ぶりに感心している愛読者ですが、付録(折込みチラシ等)も多彩にたくさん入ってきます。◆今月の広報には18種類も折り込まれていて、そのうち6種類がホールなどでのイベント開催のものでした。折り込み出来ない催し分を含めると、島内での文化イベントは多彩に増えてきているようです。ホールがさらに使い易くなるように、協会も町に要望していますが、更に頑張っていきたいと思えます。◆広報と言えば、町民への大事な広報媒体として「南海タイムス」があります。周知を目的とした町報とは異なった視点で、島の新鮮なニュースや課題を解説付きで示してくれます。島の課題の見方や考え方に、とても刺激を受けることがあります。◆このタイムスが、週刊から隔週刊になり、必要な情報が狭められ少なくなってしまった気持ちになります。この事態を非常に残念に思いますが、島に住んでいて、ますます適切な情報が求められる環境にあります。町を理解する媒体として、町広報と唯一のローカル紙「タイムス」の充実を、強く願わずにはられません。◆新しい町議会議員が選ばれました。新町議の活動に期待が高まります。今回マニフェストで文化の振興を掲げられた議員さんが5人いらっしゃいました。私たちが主権者として議員さんとは共に協働していきたいと願っています。協会は今まで以上に協働行動に頑張りますのでよろしくお願いいたします。◆協会は10月に2歳の誕生を迎えました。組織も財政もゼロからの出発でしたが、亀の歩みのようですが、体制が整いつつあり協会らしい形になってきました。◆いま、島の文化振興を更に押し上げたい一心で、27年度の予算要望を全力で取組んでいます。文化フェスや芸能文化祭などの事業も精力的に展開しています。創立3年目の文化協会がどうなるか、今が正念場の文化協会です。(内山江差夫)



## 団体紹介

### 日本民謡 朝元会



写真は第25回八丈島文化フェスティバル出演時のもの

平成13年八丈島に移住しました私朝元は、平成15年に朝元会民謡教室を始めました。平成16年第15回文化フェスティバルより出演させていただき、今日に至っております。文化協会発足にあたり入会。現在は、富士見地区公会堂にて毎週水曜日午後6時より稽古をしています。

当会では、会員全員に八丈民謡春山節を必ず唄えるよう指導しております。

皆様の入会を心からお待ちしております。

朝元会 会主 榛原 朝元